第４回 西日本子ども歯科保健・健康会議
― 開催要項 ―

１．主　　題　「　う蝕多発児からみえるもの　」
　　～　その問題と対策　～

２．趣　　旨

　歯科疾患実態調査では小児のう蝕は減少傾向にあり、う蝕予防に対する関心が希薄になっていると思われます。口腔内の清掃状況は、生活態度の鏡であるといえますが、近年、子ども達の口腔内状況が２極化していることが歯科関係者で問題視されています。これは子ども達にとって重大な警告であると思われます。実際に、小児歯科診療所では連日のように、う蝕を多発させた小児が受診しています。この背景には、経済格差、教育格差などに由来する家庭環境、生活環境や小児虐待等の問題が隠されています。

　第４回西日本子ども歯科保健・健康会議では、この小児のう蝕多発者に焦点をあて、専門家のご意見をお聞きしたいと思います。この会議で、子ども達の健康を指導するためのヒントになればと思っています。皆さん是非ご参加のほどお願いします。

３．日　　時　　令和元年７月１３日(土)　１４：００～１７：００（ 受付 １３：３０～ ）

４．会　　場　　福岡県歯科医師会館　５階　中ホール　（福岡市中央区大名１丁目１２-４３）
　　TEL　092（714）4627　　FAX　092（714）7599

５．主　　催　　西日本子ども歯科保健・健康会議

６．後　　援　　福岡県学校歯科医会、福岡県教育委員会、福岡県歯科医師会、
　　福岡市学校歯科医会、福岡県歯科衛生士会

７．日　　程

14:00	開　　会	西日本子ども歯科保健・健康会議	副 会 長　杉原　瑛治
	挨　　拶	西日本子ども歯科保健・健康会議	会　　長　尾崎　正雄
14:10～14:15	総　　会	西日本子ども歯科保健・健康会議	事務局長　須ノ内 茂子
14:15～15:05	基調講演	「　子どもの口腔崩壊でみえる成育環境　」 広島大学大学院医系科学研究科小児歯科学研究室	教　　授　香西　克之
15:10～16:20	シンポジウム		
	座　　長	九州歯科大学地域健康開発歯学分野	教　　授　安細　敏弘
	シンポジスト		
	「　児童虐待における学校歯科医の役割　」 第一薬科大学　薬学部　地域医療薬学センター		講　　師　小武家　優子
	「　子どもたちの生活と支援の実際 ～スクールソーシャルワーカーの立場から～　」 福岡市立有田小学校　拠点校スクールソーシャルワーカー		蒲池　　恵
	「　『う蝕多発児』その対応・・・学校歯科医として　」 一般社団法人　福岡県学校歯科医会		副 会 長　平瀬　久義
16:20～16:30	休　　憩		
16:30～16:55	質疑応答		
17:00	閉　　会	西日本子ども歯科保健・健康会議	副 会 長　安細　敏弘